

第13回公安委員会定例会開催状況

1 開催日時

令和4年5月26日（木）13時30分～16時45分

2 決裁事項

(1) 免許の取消し等

警察本部から、免許の取消し事案及び欠格期間等の処分について報告を受け、決裁した。

(2) 警察署協議会委員の交替

警察本部から、警察署協議会委員の交替について報告を受け、決裁した。

(3) 苦情の調査結果

警察本部から、苦情の調査結果について報告を受け、決裁した。

3 報告事項

(1) 定年引上げの概要

警察本部から、

- 今般の定年引上げは、知識、技術、経験等が豊富な高齢期の職員を最大限に活用するため、令和5年度から公務員の定年を段階的に引き上げて65歳とするとともに、定年の引上げ後も組織の新陳代謝を確保し、その活力を維持することで公務能率の確保を図ることを目的として、管理監督職勤務上限年齢制を導入するものである

- 今後、知事部局が中心となり、関係条例の改正に向けた県議会上程がなされるもので、改正法や関係条例は令和5年4月1日に一斉に施行され、新制度の運用が開始される予定である

旨、報告を受けた。

委員が、

「定年引上げにより警察機能が低下することのないよう、工夫して取り組んでいただきたい」

旨、発言した。

(2) 犯罪抑止総合対策推進状況（令和4年4月末）

警察本部から、

- 4月末現在の刑法犯認知件数は2,154件で、罪種別では車上ねらいや強制わいせつ等が増加した一方、自転車盗や万引き等は減少した

- 特殊詐欺の認知件数は67件、被害額は約1億4,990万円であった

- 市役所職員をかたる還付金詐欺を多数認知していることから、啓発チラシを作成するなどして注意喚起を図った

旨、報告を受けた。

委員が、

「引き続き、現在取り組んでいる諸対策を推進していただきたい」旨、発言した。

(3) 交通死亡事故の発生状況と抑止対策

警察本部から、

- 5月15日現在、総事故件数、人身事故件数、物損事故件数は、いずれも前年と比べてやや減少しているが、死亡事故については31件31人、前年同期比12人の増加となっており、人口10万人当たりの死者数は1.64人で全国ワースト1位と危機的な状況が続いている
- こうした状況を踏まえ、5月23日（月）から6月30日（木）までの間、交通死亡事故抑止に資する交通指導取締りの強化を図るほか、「セーフティロード作戦」と銘打ち、白バイによる集中的な街頭活動を展開していく

旨、報告を受けた。

委員が、

「緊張感が欠如した運転による事故も多いため、白バイやパトカー等の警察官には、軽微な交通マナー違反であっても見かけたら即座に警笛やマイク等を使って注意していただきたい。当然、悪質な交通違反者については徹底検挙していただきたい」

旨、発言した。

(4) 人事評価に関する報告

警察本部から、人事評価に関する報告を受けた。

(5) 岡山県警察2021（概要版）の作成

警察本部から、岡山県警察2021（概要版）の作成について報告を受けた。

(6) 内部通報に関する報告

警察本部から、内部通報に関する報告を受けた。

(7) 令和4年度岡山県警察逮捕術大会開催概要

警察本部から、令和4年度岡山県警察逮捕術大会開催概要について報告を受けた。

(8) ストーカー規制法に基づく禁止命令等

警察本部から、ストーカー規制法に基づく禁止命令等について報告を受けた。

(9) 「岡山県警察速度管理指針」令和4年5月改訂（案）

警察本部から、「岡山県警察速度管理指針」令和4年5月改訂（案）について報告を受けた。

4 次回公安委員会

令和4年6月2日（木）13時30分から開催予定